美術博物館の催し

問い合わせ　美術博物館　☎38-5432(〒659-0052 伊勢町12-25)

「世界を魅了したやまとなでしこ―浮世絵美人帖」展 関連イベント

◉ギャラリー講談「那須の余一」

■日時　６月８日(日)午後２時～　■会場　歴史資料展示室　■演者　天神堂梅伊都(前田伊都子)氏　■参加費　要観覧料

◉学芸員によるギャラリートーク～こま絵を中心に～

■日時　６月14日(土)午後２時～　■会場　展示室　■参加費　要観覧料

≪観覧料≫一般700(560)円・大高生400(320)円・中学生以下無料
※(　)内は20人以上の団体料金　※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちのかたならびにその介護のかたは各当日料金の半額　※前期展示をご覧のかたは半券持参により後期展示を団体料金に割り引き　※着物を着用のかたは各当日料金の半額

あしや歴史探検隊 参加者募集

芦屋には、さまざまな歴史の足跡が残されています。市内に点在する名所旧跡や遺跡を巡り、歴史的遺産に対する理解を深めるワークショップや勉強会を行います。また美術館や博物館における学芸員の役割を知るために、ジュニア学芸員として芦屋の歴史を学ぶ機会を設けます。

■対　　象　小学生高学年～中学生
■申し込み　電話で上記へ

《プログラム》
７月・８月
　土器や埴輪のワークショップ
９月・10月
　市内の旧跡を巡る見学会
12月　見学会で学んだことを発表する勉強会
２月　市内の寺社を巡る見学会
(※年間６回の活動予定)

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ　谷崎潤一郎記念館　☎23-5852/FAX38-3244
✉ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp(〒659-0052 伊勢町12-15)

【ロビーギャラリー】　山田章博～挿画の世界展～

■会期　６月29日(日)まで　■会場　ロビーギャラリー　■内容　山田章博氏は小野不由美氏のファンタジー「十二国記」や宮部みゆき氏の小説「ブレイブストーリー」の挿画を手掛けたイラストレーター。また、「ＢＥＡＳＴ ｏｆ ＥＡＳＴ～東方眩暈録(とうほうげんうんろく)～」などで人気の漫画家でもあります。本展では「ブレイブストーリー」のカバー絵原画、真山仁氏の小説「ハーディ」挿絵など、約70点を展示します(前後期で入れ替えあり)。　■費用　要観覧料

「ハーディ」挿絵

【谷崎生誕祭】　第28回「残月祭」

■日時　７月24日(木)午後２時～３時30分　■会場　ルナ・ホール　■内容　毎年谷崎の誕生日を記念して開く「残月祭」に、今年はゲストとして平野啓一郎氏を迎えます。平野氏は京都大学在学中の1999年、デビュー作の「日蝕」で芥川賞を受賞し脚光を浴びた気鋭の小説家。2010年に刊行した「かたちだけの愛」では谷崎の「陰翳礼讃」「刺青」を踏まえつつ、若きプロダクトデザイナーと交通事故で足を失った女優の愛を描き出しました。当日は平野氏が「恋すること、愛すること」をテーマに語ります。　■定員　500人　■費用　2,000円
■申し込み　メールかファクスで住所・氏名・電話番号・参加希望人数を記入の上、上記へ。入場料の振込方法をお知らせし、入金確認後、入場券を発送します。

《観覧料》一般400円・大高生300円　《開館時間》午前10時～午後５時(入館は４時30分まで)
《６月の休館日》２日・９日・16日・23日・30日(月)

ＮＨＫ公開講演会「バルテュス展」

問い合わせ　公民館　☎35-0700
(〒659-0068 業平町8-24)

京都市美術館で７月５日から９月７日まで開催の同展の展示品をわかりやすく解説
■日時　７月17日(木)午後２時～３時30分　■会場　ルナ・ホール　■テーマ　〈少女〉という視覚記号とバルテュスの〈少女〉　■講師　京都市美術館 学芸課長・尾崎 眞人氏　■申し込み　往復はがきに、事業名・住所・氏名・電話番号・参加人数(１人または２人)を記入の上、７月２日(水)までに、公民館「NHK公開講演会」係へ

《美しい日々》

６月23日～29日　男女共同参画週間

問い合わせ　男女共同参画推進課　☎38-2023

現代社会は、男女が互いにその人権を尊重しつつ、喜びも責任も分かち合い、性別に関わりなくその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の形成に向け、進みつつあります。
国の男女共同参画推進本部では、「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日が平成11年６月23日であることから、毎年６月23日から29日までの１週間を、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。
今回は、本市の男女共同参画推進審議会副会長でもある中里先生に、「男女共同参画社会」の実現また「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」の意義についてご寄稿いただきました。

「究極の選択」を超えて
―男女共同参画社会とワーク・ライフ・バランス―

■プロフィール
中里　英樹
(なかざと ひでき)氏

甲南大学文学部教授。専門は「家族社会学」で、『子育て期の生活と働き方』について研究されている。芦屋市男女共同参画推進審議会副会長。

昭和61(１９８６)年の「男女雇用機会均等法」施行以来、女性が男性と同様に活躍し続けられる職場環境作りに向けてさまざまな政策が打ち出されてきました。それから30年近くたった今でも、就職活動を控えた女子大学生に尋ねてみると、「子どもが生まれたら仕事はいったん辞めて、ある程度大きくなるまで家にいたい」と答える人が多くいます。もちろん、そういう選択も尊重される必要はあるでしょう。しかし、理由を聞いてみると、「しっかり子育てをしたいから」だといいます。
納得できる理由のようですが、よく考えてみると、その前提には「働き続けたら、しっかり子育てできない」という認識があることが分かります。つまり、男性ならばほとんど考えることのない制約のもとでの「究極の選択」の結果なのです。
確かに、親、特に「父親」やアルバイト先の社員など、「フルタイム」で働く人たちを見ていると、正社員として働きながら、「しっかり」子育てすることが難しいと考えてしまうのは、無理もないことでしょう。フルタイムというのは、法定労働時間としては原則週40時間(週５日勤務であれば１日８時間)ですが、学生たちを含む多くの人たちの認識では、特に正社員の働き方は、残業は当たり前、というものではないでしょうか。
しかし、こうした働き方は、正社員は常に仕事を優先すべきであり、かつ、それができる、という前提で成り立つものです。それは、専業主婦である妻を持つ男性とその予備軍である若者たちが働き手の大半を占めることによって可能になってきました。
ですから、性別にかかわらず、自分にあった生き方を選択できる「男女共同参画社会」の実現のためには、残業をしないことが当たり前、という新しい常識を作りだし、「究極の選択」を不要なものにすることが不可欠です。
「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」は、今や男女共同参画の議論と切り離せないものになっていますが、その推進のための重要な鍵が、このような新しい常識なのではないでしょうか。

人権推進課からのお知らせ

問い合わせ　人権推進課　☎38-2055

人権擁護委員の表彰

人権擁護委員(法務大臣委嘱)の日下部昇氏が、全国人権擁護委員連合会長表彰を、竹本隆彦氏と玉井貴子氏が、近畿人権擁護委員連合会長表彰を受けられました。

日下部昇氏

竹本隆彦氏

玉井貴子氏

増井眞樹氏

玉井貴子氏・増井眞樹氏が人権擁護委員に再任

人権擁護委員に、玉井貴子氏(呉川町在住)・増井眞樹氏(西蔵町在住)が再任され、法務大臣から委嘱されました。
任期は、平成29年３月31日までです。

「人権擁護委員の日」特設人権相談所を開設

６月１日は「人権擁護委員の日」です。人権擁護委員制度は、国民の人権を擁護するため、昭和23年７月に創設された日本固有の制度です。人権擁護委員は、さまざまな人権問題についての相談のほか、人権尊重の思想を普及するため種々の啓発活動を行っています。
夫婦や親子間での問題・近隣問題・差別問題など、人権問題でお悩みのかたは、お気軽にご相談ください。秘密は守られます。《無料・予約制》
■日時　①６月３日(火)②６月24日(火)午後１時～４時　■会場　市役所北館２階第２会議室
■相談員　人権擁護委員　■申し込み　上記へ

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

いじめ・体罰・児童虐待など、子どもをめぐるさまざまな人権問題について、電話相談を受け付けます。相談は無料で、秘密は厳守します。
■日時　６月23日～29日までの７日間・午前８時30分～午後７時(ただし土曜日・日曜日は午前10時～午後５時)　■相談員　人権擁護委員・法務局職員

《相談電話番号》　0120-007-110(全国共通・無料)

問い合わせ　神戸地方法務局人権擁護課　☎078-392-1821

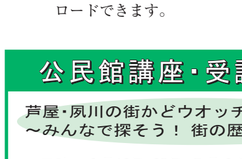
第25回「富田砕花賞」詩集を募集

―全国から詩集を募集します―

市では平成２年、芦屋市ゆかりの詩人、富田砕花生誕100年を記念して、「富田砕花賞」を創設しました。
これまで多くのかたがたの御協力により、継続実施され、今年で25回目を迎えます。今回も、「富田砕花顕彰会」との共催により、富田砕花の多彩な業績を顕彰する一環として、下記のとおり詩集の募集を行います。

■対　　象　平成25年７月～26年６月末日までに発行された詩集(翻訳・アンソロジー・復刻および遺稿詩集等は除く)
■賞・賞金　正賞・賞状　副賞・50万円
■発　　表　10月中旬
■贈 呈 式　11月15日(土)
■応募方法　詩集２冊を、７月31日(木)当日必着までに、氏名(ふりがな)・住所・電話番号を明記し、「富田砕花顕彰会」事務局(〒659-8501住所不要　生涯学習課内)へ郵送してください。
※ペンネームで作品を発表されている場合は併記してください。
※応募詩集は返却しません

【選考委員】
鈴木　漠氏
時里二郎氏
福井久子氏
松尾茂夫氏
安水稔和氏
(50音順)



富田砕花旧居

◆富田砕花顕彰会では、顕彰事業を今後も継続的に実施するため、市民の皆さんのご寄附をお願いしています。ご協力をお願いします。

三井住友銀行　芦屋支店　普通預金　No.3845578
富田砕花顕彰会

問い合わせ　生涯学習課　☎38-2115

社会教育関係団体登録の申請

問い合わせ　生涯学習課　☎38－2091

下記の登録の要件に該当し、新規登録を希望する団体やグループは、申請手続きをしてください。登録承認の有効期間は、９月１日から平成27年８月31日までです。

■受付日時　６月16日～30日(平日・執務時間内)　■受付場所　市役所北館４階　生涯学習課

【登録要件】
■公(国または地方公共団体)の支配に属さない団体であること
■社会教育に関する事業を行うことを主たる目的として、自主的かつ主体的に活動を行い、次の行為を行わない団体であること
①営利を目的とした事業または営利事業を援助する行為②特定の政党の利害に関する行為③公の選挙に関し特定の候補者を支持し、またはこれに反対する等の政治的行為④特定の宗教を支持し、または特定の教派・宗派、もしくは教団を支援する行為
■団体の組織および運営に関し、次の要件を備えていること
①過去１年以上の実績があり、継続的かつ計画的に活動を行い、事業の成果が地域社会に還元されることが期待できる活動であること②組織および活動に参加を希望する者が新たに加わることができること③団体の構成人員が10人以上で、市内在住・在勤・在学の者が６割以上であること④団体の主たる活動の場および活動の本拠として事務所を市内に有すること⑤原則として団体の代表者が市内に在住・在勤または在学していること⑥団体の組織および活動のための会則(あるいは規約)を有すること⑦団体の代表者および役員が、その団体の活動に起因する対価を得ることがないこと⑧活動のための自己財源および団体独自の経理機構を有すること

【必要な書類】
①芦屋市社会教育関係団体登録申請書(様式第１号)②事業報告書・収支決算書(様式第２号)③事業計画書・収支予算書(様式第３号)④会員名簿(様式第４号)⑤社会教育活動報告書(様式第５号)⑥会則(団体で使用のもの)⑦芦屋市ホームページ団体掲載用原稿
※必要書類の様式は、上記で配布および市ホームページでダウンロードできます。

6月前半　CATV 広報番組ガイド

芦屋市広報番組　あしや トライ あんぐる

		放送時間〔15分〕
オープニング	モンテベロ・バラ園	① 9:00
トピックス	オープンガーデン2014 阪神・淡路大震災20周年事業 第51回あしや山まつり	②12:00 ③15:00
		④18:00
特　　集	あなたとあなたの大切な人のための禁煙	⑤22:30
お 知 ら せ	雨水貯留施設設置費用助成制度の案内	※ＤＶＤの貸出可
エンディング	芦屋の四季	

■広報番組「あしやトライあんぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。
■番組に関する問い合わせ　広報国際交流課　☎38-2006　■CATV全般に関する問い合わせ　J:COM神戸芦屋カスタマーセンター　☎0120-999-000

菊づくり講習会

菊づくりの楽しさを、ご一緒に味わってみませんか。奮ってご参加ください。
※参加者には、菊苗を差し上げます。
■日　　時　６月７日(土)　午後１時30分～３時
■会　　場　経済課・消費者生活センター２階会議室
■申し込み　６月２日(月)　午前９時より電話で下記へ

問い合わせ　芦屋菊花会事務局　☎38-2033(経済課内)

消費生活センター講座
「悪質商法に騙されないために」

■日時　６月26日(木)午後１時30分～３時
■会場　前田集会所　洋室Ａ
■申し込み　６月19日(木)までに下記へ

問い合わせ　消費生活センター　☎38-2179

ウィザスあしやの催し

一時保育つき大人の読書タイム

毎月２時間、ウィザスあしやでゆっくり本を読んでみませんか。お子さんは、保育室でお預かりします。

■日　　時　６月17日(火)午前10時～正午・午後１時～３時
※午前・午後のいずれかでお申し込みください。
■会　　場　男女共同参画センター
■対　　象　子育て中の親(祖父母も含む)と子ども(２歳以上就学前児)
■一時保育　午前・午後とも先着各４人。１人300円。
■申し込み　６月２日(月)から、電話で下記へ

問い合わせ　男女共同参画センター　☎38-2023

公民館講座・受講生募集

芦屋・夙川の街かどウオッチング ～みんなで探そう！ 街の歴史・文化・自然…

■日時　６月18日・25日・７月２日(全３回)午前９時30分～正午・現地学習　■内容　①芦屋川流域の文化探訪／竹村忠洋氏(市生涯学習課文化財係長)②打出周辺の文化探訪／藤川祐作氏(芦の芽グループ)③文豪たちが見た夙川の流れをたどる／小西巧治氏(西宮・芦屋研究所)　■定員　20人　■資料代　300円　■申し込み　はがきまたはファクスに①講座名②住所③氏名④電話番号を記入し、６月９日(月)までに、下記へ

パソコン講座 「Windows8.1入門－この講座ですべてがわかる！」

■日時　６月28日・７月５日(土)(全２回)午前９時30分～11時30分　■会場　市民センター301室ほか　■内容　Windows8.1の基本操作と付属アプリ／都井すま子氏　■対象　Windows8.1のノートパソコンを持参できるかた・16人　■受講料　1,000円　■申し込み　はがきまたはファクスに①講座名②住所③氏名④電話番号を記入し、６月14日(土)までに、下記へ

問い合わせ　公民館　☎35-0700/FAX31-4998　(〒659-0068 業平町8-24)